広　報　資　料
（府・経済同時）

令和５年４月７日

(公財)京都文化交流コンベンションビューロー
（ＭＩＣＥ誘致推進課
電話：０７５－３５３－３０５３）
京都府商工労働部
（取次：観光室
電話：０７５－４１４－４８７９）
京都市産業観光局
（取次：観光 MICE 推進室
電話：０７５－７４６－２２５５）

新設！ SDGs に貢献する MICE 主催者を新たに支援します！！

令和５年度のＭＩＣＥ開催支援に係る助成金・補助金制度について

公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローでは、京都府・市からの補助金を財源として、京都へのＭＩＣＥの誘致・開催支援を目的とする各種助成金制度を設けており、令和５年度については、下記のとおり制度を新設して運用を開始しますので、お知らせします。

京都市域においては、脱炭素や地域貢献等のＳＤＧｓに資する活動を推進するＭＩＣＥ主催者に対して補助を行う、「サステナブルなＭＩＣＥ開催支援補助制度」を本年度より新設いたします。ＭＩＣＥ主催者・事業者の皆様へのＭＩＣＥ開催におけるＳＤＧｓへの理解促進や先進事例の普及により、サステナブルなＭＩＣＥ都市の実現を目指してまいります。その他、「京都市ＭＩＣＥ開催支援助成金」や「京都らしいＭＩＣＥ開催支援補助制度」等、これまでから運用をしていた制度を維持し、京都市内で開催されるＭＩＣＥを支援してまいります。

京都府域においては、令和２年度に、外国からの参加者数等の要件を緩和するとともに、小規模な国内会議等にも対象を拡大し、さらに補助金上限額を引き上げましたが、本年度も同内容を維持し、京都府域におけるＭＩＣＥ開催を支援します。

また、本財団では、助成金・補助金制度の他にも多様な支援制度を用意しております。本財団は、京都府・京都市と連携し、京都全域における、安心・安全なＭＩＣＥ誘致・開催支援に取り組み、地域経済の回復・活性化に取り組んでまいります。

※　ＭＩＣＥとは
Ｍ（ミーティング）：企業のミーティング等
Ｉ（インセンティブ）：企業が従業員の表彰や研修などの目的で実施する旅行等
Ｃ（コンベンション）：国際団体、学会、協会等が主催する総会、学術会議等
Ｅ（イベント／エキシビション）：文化イベント、スポーツイベント、展示会、見本市等

記

１　新設事業

（1）　京都市MICE助成金･補助金制度

（ア）サステナブルなＭＩＣＥ開催支援補助制度　新　設（別紙１①）

京都市内で開催されるＭＩＣＥにおいて、サステナビリティに貢献する様々な取組にかかる費用の一部を補助し、ＳＤＧｓへの理解促進や先進事例の普及を図ります。

・補助対象：会議、ミーティング、インセンティブツアー、同窓会等の主催者

・対象事業：サステナビリティに貢献する取組※に係る経費（令和５年度開催案件）

※取組例：会議関連企画として、市民公開講座を行い、最先端の知見を共有
会議開催に当たり、カーボンオフセットを実施し、ＣＯ２の排出を削減
参加者にステンレスボトルを配布し活用を促し、ペットボトル・缶の使用を削減
学会への学生の関与を促すため、学生がアルバイトとして学会の運営等に従事

・補助上限額：３０万円
・補助率：取組に係る費用の１/２まで補助

２ 継続事業

（1） 京都市MICE助成金･補助金制度

（ア）京都市ＭＩＣＥ開催支援助成金 継　続 **（別紙１③）**

・補助対象：企業ミーティング、インセンティブツアー、学会・会議・総会など
・対象事業：今年度中に開催される会議（現地参加者数５０名以上）開催に係る経費（令和５年度開催案件）
・助 成 額：最大２００万円（規模、開催予定日、日数、予算などにより変動）

（イ）京都らしいＭＩＣＥ開催支援補助制度 継　続 **（別紙１②）**

	文化プログラム	伝統産業プログラム
補 助 対 象	会議、ミーティング、インセンティブツアー、同窓会等の主催者	
補助上限額	５０万円	
補　助　率	上限まで対象経費の全額補助	
受 付 期 間	令和５年４月７日（金）～　（予算上限に達し次第終了）	

※令和５年度開催案件を対象

（ウ）大規模国際コンベンション開催支援助成金 継　続 **（別紙２④）**

・補助対象：学会・会議・総会など
・対象事業：京都市内で開催される会議開催に係る経費（令和７年度以降開催案件）
・会期要件：３日以上開催
・人数要件：３箇国以上より５００名以上（海外参加者１００名以上）
・助 成 額：最大１，０００万円
・備　　考：開催地決定前（誘致中）のみ申請可能

（エ）大規模国際コンベンション誘致支援助成金 継　続 **（別紙２⑤）**

・補助対象：学会・会議・総会など
・対象事業：京都市内で開催される会議の誘致活動に要する経費（令和５年度以降開催案件）
・会期要件：３日以上開催
・人数要件：３箇国以上より５００名以上（海外参加者１００名以上）
・助 成 額：最大１００万円
・備　　考：開催地決定前（誘致中）のみ申請可能

（2） 京都府MICE補助金制度

（ア）ミニＭＩＣＥ開催支援　継　続（別紙３⑥、⑧、⑨）

・補助対象：企業ミーティング、インセンティブ・ツアー、学会・会議・総会など
・対象事業：京都府内（市内を除く）で開催される会議開催に係る経費（令和５年度開催案件）
・会期要件：２日以上開催
・人数要件：３０名～４９名：日本を含む2か国以上の参加/５０名以上：外国人参加者要件なし
・助 成 額：最大６０万円

（イ）分科会開催支援　継　続（別紙３⑦）

・補助対象：学会・会議・総会など
・対象事業：京都府内（市内を除く）における分科会開催に要する経費（令和５年度開催案件）
・人数要件：分科会参加人数が１５名以上（外国人参加者要件なし）
・会期要件：2日以上開催（本体となるコンベンションが2日以上、京都府内を含む関西圏で開催されること）
・助 成 額：最大３０万円

（ウ）エクスカーション支援　継　続（別紙３⑩）

・補助対象：企業ミーティング、インセンティブ・ツアー、学会・会議・総会など
・対象事業：京都府内（市内を除く）が１か所以上含まれるエクスカーション催行に要する経費（令和５年度開催案件）
・人数要件：エクスカーション参加者が１５名以上（インセンティブ・ツアーは、参加者数の半数以上が外国人であること）
・会期要件：京都府内（市内を含む）で開催される会期が２日以上の会議、もしくは京都市内で開催される会期が２日以上のコーポレート・ミーティング、インセンティブ・ツアー
・助 成 額：最大３０万円

（3） コンベンションビューローMICE助成制度

（ア） 京都市ビジターズホスト活用支援制度　継　続（別紙４）

・補助対象：学会、会議、総会、大会など（令和５年度開催案件）
・対象事業：エクスカーション等での京都市ビジターズホスト活用に要する経費
・助 成 額：最大１０万円（規模、開催予定日、日数、予算などにより変動）

※　各制度の詳細は、別紙の各助成金制度の概要や、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューローホームページ（https://meetkyoto.jp/ja）の助成金ページに掲載している各要綱を御参照ください。
※　今後の新型コロナウイルス感染症の状況により内容を変更する可能性があります。
※　予算には上限があり、受付期間内においても急遽申し込みを停止する場合があります。

３ 申請受付・問合せ等

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー(担当：MICE 誘致推進課)
電話：０７５－３５３－３０５３　（土日祝を除く８：４５～１７：３０）
FAX：０７５－３５３－３０５５
E-mail：kyoto@hellokcb.or.jp
〒600-8009　京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町７８番地 京都経済センター３階

京都市助成金制度の概要

別　紙　1

支援メニュー／助成要件	①　サステナブルなＭＩＣＥ開催支援補助制度	②　京都らしいＭＩＣＥ開催支援補助制度	③　京都市ＭＩＣＥ開催支援助成金
種　類 及び 対　象　者	M 企業ミーティング等 I インセンティブ･ツアー等 C 学会、会議、総会、大会等 同窓会 大学同窓会、企業 OB 会等の主催者	M 企業ミーティング等 I インセンティブ･ツアー等 C 学会、会議、総会、大会等 同窓会 大学同窓会、企業 OB 会等の主催者	M 企業ミーティング等 I インセンティブ･ツアー等 C 学会、会議、総会、大会等の主催者
対象経費	M･I･C･同窓会 サステナビリティに貢献する取組※1 （例） ・会議関連企画として、市民公開講座を行い、最先端の知見を共有 ・会議開催に当たり、カーボンオフセットを実施し、ＣＯ２の排出を削減 ・参加者にステンレスボトルを配布し活用を促し、ペットボトル・缶の使用を削減 ・学会への学生の関与を促すため、学生がアルバイトとして学会の運営等に従事　など	M･I･C･同窓会 会議等で京都らしさを演出し、参加者に「ほんまもんの京都」の一端に触れていただく機会の提供に要する以下の経費（(1)（2）併用可） （１）文化プログラム※1 式典やレセプション等における舞、和太鼓、茶道、着物着付、鏡開き等の経費 （２）伝統産業プログラム※2 ・参加者に対して配布（記念品等）する伝統産業製品の購入経費 ・工房見学・体験に要する経費 ・ミスきもの派遣など	M･I･C 会議等の開催に要する経費
助成金額上限	M･I･C･同窓会 30 万円※2	M･I･C･同窓会 50 万円（一部 75 万円）	M・I・C 200 万円
会　期　等	M･I･C･同窓会 1 日以上開催※3	M･I･C･同窓会 1 日以上開催※3	M・I・C 2 日以上開催
参加人数	M･I･C 30 名～上限なし 同窓会 100 名～上限なし （うち京都市外在住者 5 割以上）	M･I･C 30 名～上限なし 同窓会 100 名～上限なし（うち京都市外在住者 5 割以上）	M・I・C 現地参加者 50 名以上 （海外参加者要件なし）
受付期間	令和５年４月７日（金）～　予算上限に達し次第終了		
備　考	※1　費用が生じる、サステナビリティに貢献する取組であり、経済効果以外に、効果を数値で説明できる取組であること。ただし、京都らしい MICE 開催支援補助制度において対象となる文化振興・伝統産業振興に関する取組は除く。 ※2　経費の 50%（上限 30 万円）まで補助 ※3　参加者の 7 割以上が、原則京都市内に 1 泊以上滞在すること。（ただし、同窓会は除く。） ・②③と併用可能 ・（対象：令和５年度開催案件）	※1　経費の 100%（上限 50 万円）まで補助 ※2　経費の 100%（上限 50 万円）補助 但し、主催者の購入額が 100 万円を超える場合は 75 万円補助 ※3　参加者の 7 割以上が、原則京都市内に 1 泊以上滞在すること。（ただし、同窓会は除く。） ①③と併用可（対象：令和５年度開催案件）	①②と併用可 （対象：令和５年度開催案件） ※助成金額は、ＭＩＣＥが実施される時期・会期の長さ・規模等の複数の要素により決定します。

京都市助成金制度の概要

別　紙　２

支援メニュー 助成要件	④　大規模国際コンベンション開催支援助成金	⑤　大規模国際コンベンション誘致支援助成金
種　　類 及び 対　象　者	C 学会、会議、総会、大会等の主催者	C 学会、会議、総会、大会等の主催者
対 象 経 費	C 会議等の開催に要する経費	C 会議等の誘致活動に要する経費 （１）広報宣伝費 （２）印刷製本費 （３）会場借上費 （４）キーパーソン等の招致経費 （５）その他特に必要と認める経費
助成金額上限	C 1,000 万円	C 100 万円
会　期　等	C 3 日以上開催	C 3 日以上開催
参 加 人 数	C 3 箇国以上かつ 500 名～上限なし （うち海外参加者 100 名以上）	C 3 箇国以上かつ 500 名～上限なし （うち海外参加者 100 名以上）
受 付 期 間	令和５年４月７日（金）～　予算上限に達し次第終了	
備　　考	・①②と併用可能 ・開催地決定前（誘致中）のみ申請可 （対象：令和７年度以降開催案件） ※助成金額は、ＭＩＣＥが実施される時期・会期の長さ・規模等の複数の要素により決定します。	・開催地決定前（誘致中）のみ申請可 （対象：令和５年度以降開催案件）

京都府ＭＩＣＥ開催支援助成金制度の概要

別　紙　３

支援メニュー 助成要件	⑥ コンベンション開催支援	⑦ 分科会開催支援	⑧ コーポレート・ミーティング等開催支援	⑨ インセンティブ・ツアー等開催支援	⑩ エクスカーション支援
対象経費	京都府域（市内を除く）における会議等の開催に要する経費	京都府域（市内を除く）における分科会開催に要する経費	京都府域（市内を除く）におけるコーポレート・ミーティング等の開催に要する経費	京都府域（市内を除く）におけるインセンティブ・ツアーの開催に要する経費	京都府域（市内を除く）が１か所以上含まれるエクスカーション催行に要する経費
助成金額上限	会議等参加人数が 30名以上49名：20万円 50名以上199名：30万円 200名以上：　60万円	分科会参加人数が 15名以上99名：20万円 100名以上：　30万円	コーポレート・ミーティング等参加人数が 30名以上49名：20万円 50名以上199名：30万円 200名以上：　60万円	インセンティブ・ツアー等参加人数が 30名以上49名：20万円 50名以上199名：30万円 200名以上：　60万円	エクスカーション参加人数が 15名以上：30万円
会期等	2日以上開催	2日以上開催 （本体となるコンベンションが⑧の会期など要件に当てはまり、かつ京都府内を含む関西圏で開催されること）	2日以上開催	2日以上開催	京都府内で開催される会期が2日以上の会議等 または 京都市内で開催される会期が2日以上のコーポレート・ミーティング／インセンティブ・ツアー
参加人数	30名以上49名：日本を含む2箇国以上の参加 50名以上：外国人参加者要件なし	15名以上 外国人参加者要件なし	30名以上49名：日本を含む2箇国以上の参加 50名以上：外国人参加者要件なし	30名以上49名：日本を含む2箇国以上の参加 50名以上：参加者の半数以上が外国人	15名以上 ※インセンティブ・ツアーは、参加者数の半数以上が外国人であること
受付期間	令和５年４月１日（土）～　予算上限に達し次第終了				
備考	⑦、⑩と併用可能	⑥、⑩と併用可能	⑩と併用可能	⑩と併用可能	⑥、⑦、⑧、⑨と併用可能

別　紙　4

コンベンションビューロー助成金制度の概要

支援メニュー 助成要件	⑪ 京都市ビジターズホスト活用支援制度
種　　類	C 学会、会議、総会、大会等
対 象 経 費	C京都市内におけるエクスカーション等での京都市ビジターズホスト活用に要する経費
助成金額上限	C 会議参加者が 50 名以上 200 名：3 万円 201 名以上 500 名：5 万円 501 名以上：10 万円
会　期　等	C 2 日以上開催
参 加 人 数	C 3 箇国以上かつ 50 名～上限なし
受 付 期 間	令和５年４月１日（土）～　予算上限に達し次第終了
備　　考	各種助成金との併用可能